

平成15年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書館資料の購入等収集事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書館利用者に対して
手 段	図書館資料を収集することにより
想定する成果	読書・学習・研究活動等の資料の提供をする。

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
購入冊数	13,965冊	14,691冊	14,500冊
寄贈冊数	1,664冊	1,280冊	1,200冊
受入冊数合計	15,629冊	15,971冊	15,700冊

④成果指標

	①	②
成果指標名	登録者一人あたりの受入冊数	登録者一人あたりの貸出冊数
成果指標の説明	年間受入冊数／登録者数	年間受入冊数／登録者数

⑤事業の進捗状況（一般 会計）（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標①	計画	—	—	0.51冊
	実績	0.53冊	0.52冊	—
成果指標②	計画	—	—	13.3冊
	実績	13.0冊	13.2冊	—
事業費	事業費	28,444	27,161	27,200
	人件費	8,263	8,117	8,353
	(人数)	1.0	1.0	1.0
	合計	36,707	35,278	35,553
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	36,707	35,278	35,553

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	2	2	市民の多様な要求に応えるため努力しているが、今後さらに利用者用コンピュータ等の導入を図り利用者の利便を図る必要がある
経済効率性	3	3	一般本から児童本まで少ない経費で多くの市民に応えた資料収集をしている
事務効率性	3	3	インターネットで資料・書誌データの購入をし、迅速な対応に努めている。
必 要 性	3	3	市民の読書・学習意欲に応えるべく更なる充実が必要
小 計	11 /12 満点中	11 /12 満点中	
市民参加度	2	2	利用者のリクエスト等の要望にも応えた資料収集を行っている。
合 計	13 /15 満点中	13 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	市民の図書館として、多く市民に利用され利用率・貸出冊数も増加している。
------	---	---	-------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

利用者の図書館資料のリクエストに応えた。

⑧今後改善すべき点

コンピュータ（利用者用）の導入を図り、利用者の要望に応じていきたい。

⑨平成17年度予算に反映する項目

利用者用コンピュータに係る予算要求をしたい。

⑩組織、人員に関する提言

多様な利用者の要望に応えるため、司書資格のある職員の配置が必要。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成15年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書館資料の相互貸借及び県図書通函事業	
根拠法令等	図書館法	A ☒ 法令	B 条例	C 規則 ☒ D その他 E なし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書館資料の利用者に対し
手 段	他市町村図書館・県図書館との相互貸借を実施することにより
想定する成果	利用者に必要な図書館資料の提供をする

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
他館から借用冊数	695冊	721冊	730冊
他館へ貸出し冊数	134冊	408冊	420冊
相互貸借件数	829冊	1129冊	1150冊

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	相互貸借による貸出率	
成果指標の説明	他館からの借用冊数／図書館資料貸出し総数×100	

⑤事業の進捗状況（一般 会計）（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	0.2%
	実績	0.2%	0.2%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	412	409	410
	人件費	1,653	1,623	1,671
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	2,065	2,032	2,081
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,065	2,032	2,081

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	2	2	リクエストの要望にほぼ応えている
経済効率性	3	3	県通函を通じ相互貸借で、費用を掛けずにおこなっている
事務効率性	3	3	ファックスで申込み・受付をしており効率性は良い
必 要 性	3	3	市民サービスとして必要な事業である
小 計	11 /12 満点中	11 /12 満点中	
市民参加度	3	3	利用者のリクエストを通して行っている事業である
合 計	14 /15 満点中	14 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	市民のリクエストに応えるためには大切な事業である
------	---	---	--------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

平成14年度から宝飯地区図書館のネットワーク図書配送に関する協定書を結び、近隣市町との相互貸借の利便向上を図った。

⑧今後改善すべき点

インターネットで相互貸借ができるようにする

⑨平成17年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成15年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	絵手紙大賞・絵手紙の会の開催事業	
根拠法令等		A法令	B条例	C規則 Dその他 ☒ Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民及び、全国の絵手紙愛好家に対して
手 段	がまごおり絵手紙大賞の募集・審査・表彰等を行うことにより
想定する成果	絵手紙を通じ心を伝え、あったかコミュニケーションを図っていただく

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
応募総数	15,510枚	11,181枚	15,000枚
うち市民応募数	3,740枚	2,628枚	3,800枚

④成果指標

成果指標名	① 応募率	② 市民応募率
成果指標の説明	応募総数／応募目標数×100	市民応募数／応募総数×100

⑤事業の進捗状況（一般 会計）（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100.0%
	実績	103.0%	93.0%	—
成果指標 ②	計画	—	—	25.3%
	実績	24.1%	23.5%	—
事業費	事業費	5,828	5,351	5,333
	人件費	6,610	6,494	6,682
	(人数)	0.8	0.8	0.8
	合計	12,438	11,845	12,015
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	12,438	11,845	12,015

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	2	2	市内をはじめ全国からの応募があり多くの人に親しまれている
経済効率性	1	1	入賞賞品・審査員報償費・ポスター郵送料等多くの経費がかかっている
事務効率性	1	1	事務局が図書館となっており職員の負担が大きい
必 要 性	1	2	全国的にも多くの絵手紙展の募集が増えてきており再考の時機にきている
小 計	5 /12 満点中	6 /12 満点中	
市民参加度	2	2	市内の小中学生や市民の応募も多くある
合 計	7 /15 満点中	8 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	C	B	今回で9回目の実施で当初の目標はほぼ達成され、10回をめどに開催のあり方が検討課題となっている
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

8回までは絵手紙の募集のみであったが9回からは絵手紙活動の募集も行っている。

⑧今後改善すべき点

なるべく経費をかけずに開催できるよう検討が必要

⑨平成17年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成15年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	文学講座・読書会・母親教室の開催事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B条例 C規則	Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	市民に対して
手 段	文学講座・読書会・母親教室を開催することにより
想定する成果	生涯学習の機会を提供する。

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
文学講座	(定員100名) 1回 88人	〃 1回 53人	〃 1回 80人
母親教室	(定員40名) 1回 36人	〃 1回 40人	〃 1回 40人
読書会	4 2回 252人	4 2回 265人	4 2回 270人

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	文学講座・母親教室参加率	読書会登録者数
成果指標の説明	参加者数／定員参加者数×100	読書会登録者数

⑤事業の進捗状況（一般 会計）（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標①	計画	—	—	85.7%
	実績	88.6%	66.4%	—
成果指標②	計画	—	—	60人
	実績	55人	56人	—
事業費	事業費	76	71	87
	人件費	1,653	1,623	1,671
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	1,729	1,694	1,758
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,729	1,694	1,758

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	2	2	計画通り実施されている
経済効率性	2	2	必要最小限の経費で実施している
事務効率性	2	2	少ない人数で対応しており効率的に行っている
必 要 性	2	2	生涯学習の場の提供及び、自主的な読書会活動を推進していく上で必要な事業である
小 計	8 /12 満点中	8 /12 満点中	
市民参加度	2	2	文学講座・母親教室は毎回多くの市民の参加を得ている、又読書会は読書グループの自主的な開催で行なわれている
合 計	10 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	市民の学習活動の手助け又、読書活動の機会を提供する大事な事業である
------	---	---	-----------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

14年度から母親教室に参加するお母さんのために、開催時間中ボランティアに子どもさんの面倒を見てもらうことにした

⑧今後改善すべき点

講師の充実を図り、参加者を増加したい。

⑨平成17年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載